

施策・事務事業マネジメントシート【令和8年度】

1 施策の基本情報(Plan)

施策名		12 生涯学習のまちづくり
目的	対象	市民
	意図	生涯にわたり学習し、学んだことをまちづくりに生かす
施策の方向		誰もが生涯を通じて、自由かつ主体的に学習に取り組むことができる環境を充実させるとともに、一人一人の知識や経験、学びの成果を生かし、交流を深めながら、自分らしく暮らせるまちを目指します。

2-2 施策全体の考察②（まちづくり指標の推移／考察）

まちづくり指標	単位	基準値 (基準年度)	実績値 (目標年度)			目標値	指標の推移	考察 (目標達成の要因、課題、目標達成に向けた今後の取組の方向等)
			(令和5年度)	(令和6年度)	(令和7年度)			
1年間に生涯学習をした人の割合	%	37.5 令和4年度	29.7	28.6	28.4	40.0 令和8年度	▼	・市民意識調査の結果から、「月1回以上生涯学習に取り組んだ市民の割合」と「取り組まなかった市民の割合」の双方が増加傾向であることから、生涯学習に取り組む市民と取り組まない市民の二極化の傾向がみられるため、生涯学習に取り組んでいない市民に対するアプローチを強化する必要がある。 また、オンラインでの学習機会の提供や、障害者などの外出困難者への対策、子どもと参加できる内容の充実、SNSを利用した広報の充実などを希望する意見があることから、誰もが学べる環境整備のほか生涯学習に関する情報発信等の検討を進める必要がある。
社会教育施設の満足度	%	(図書館) 80.7 (公民館) 74.4 令和4年度	(図書館) 82.2 (公民館) 74.0	(図書館) 80.4 (公民館) 74.0	(図書館) 83.5 (公民館) 78.5	(図書館) 87.0 (公民館) 80.0 令和8年度	(図書館) ○ (公民館) ○	・今後も市民のニーズを捉え、図書館及び公民館の利用促進に努める。 ・令和9年度に予定している公共施設予約システムの導入を契機に、公民館の更なる利用促進に取り組む。
生涯学習情報コーナーの相談件数	件	779 令和3年度	863	830	755	850 令和8年度	▼	・インターネットやAIの活用等により問い合わせ件数が減少したことが要因として考えられるが、引き続き、SNSや生涯学習情報コーナーウェブサイトを活用して、広く市民へ生涯学習について周知するとともに相談しやすい環境整備を検討していく。
学習の成果をまちづくりに生かしている市民の割合	%	13.8 令和4年度	15.3	15.5	13.4	25.0 令和8年度	▼	・基準年度から増加傾向にあったが、令和7年度は実績値が若干低下した。学習成果を発信するきっかけや機会を得られていないことが要因として考えられるため、引き続き、まちづくりや仲間づくり、地域活動などにおいて学習成果を発信するきっかけづくりを推進していく必要がある。

※ ◎：目標達成 ○：目標値を未達成（前年度より向上した） ▼：目標値を未達成（前年度より低下した） ⇒：目標値を未達成（前年度と同じ又は前年度数値未把握） ー：数値未把握（調査未実施など）

【施策と関連するSDGsの目標（ゴール）】



2-1 施策全体の考察①（施策の目的、方向に対する考察）

施策の目的、方向に対する考察（PDCAサイクルにおけるCheck・Action）

・専門の相談員を配置する生涯学習情報コーナーでは、多様な学びに関する情報提供及び相談事業を通して、市民の学習活動の支援に取り組む中、サークルガイドブックの発行や生涯学習情報コーナーウェブサイトの運営のほか、調布FMや市公式SNS等を活用し、より広く市民への周知を図ることができるよう創意工夫を重ねながら効果的な情報発信に取り組んだ。引き続き、“人生100年時代”を見据え、幅広い年代に向けた多様な分野における学びのきっかけづくりや、一人一人が、性別や国籍、障害の有無等に関わらず、それぞれの興味・関心や生活スタイルに応じて学習し、その成果をまちづくりに生かすことのできる場の確保や活動の支援に取り組む必要がある。

・図書館においては、今後も市民の生涯学習・文化活動・日常生活に欠かせない施設として、市民に身近な図書館づくりに努めるとともに、生活を支え、暮らしに役立つ魅力的な図書館であり続けるために、各種サービスを実施・充実させる。また、市民からの多様化する資料ニーズに的確に応えるため、図書・雑誌・地域資料・行政資料・映画資料・電子資料・視聴覚資料など多様な資料を収集・整理・提供・保存するほか、図書館相互貸借制度などを通して、国・都道府県・市区町村立及び大学図書館と緊密に連携し、市民への資料提供を行う。

・障害の有無や年齢等に関わらず誰でも図書館を利用できるよう利用支援サービスを実施する。あわせて、分館については、整備から50年を迎え老朽化している館や、バリアフリーに対応できていない館もあることから、「調布市立図書館施設整備に向けた基本的な考え方（令和6年2月）」を踏まえ、図書館施設の適正な維持管理・建替えに向けて取り組む。

・国や東京都はもとより、多摩地域においても生涯学習と社会教育を同一の部署が所管としている自治体が多いことを踏まえ、市における組織体制の在り方について検討する必要がある。

3 施策を構成する基本計画事業等の取組実績／今後の方向

■12-1 学びのきっかけづくり

No	基本計画事業名	令和7年度取組実績(Check)	令和7年度の主要な取組説明(Do)	今後の方向	今後の取組の方向(Action)
46	学習活動及びまちづくりへの参加の促進	☒ 計画どおり ☐ 計画前倒し ☐ 計画遅れ	・生涯学習情報コーナーにおける情報発信及び相談の実施(ウェブサイトの運営、調布FMを活用した定期的な情報提供) ・生涯学習出前講座(市役所編・協力団体編)の実施 ・生涯学習サークル体験事業の実施 ・サークルガイドブックの発行 ・地域デビュー推進委員会との協働による地域デビュー事業の実施	☒ 現状継続 ☒ 有効性改善 ☒ 効率性改善 ☒ 財政面改善 ☐ 参加と協働改善	・引き続き、定期的な情報提供に取り組むと同時に、SNSの活用など、より多くの世代に向けた情報発信に努める。 ・生涯学習出前講座については、引き続き電子申請の推進を図るなど、利用者の利便性確保や事務処理の効率化に努める。 ・地域デビュー事業について、引き続き魅力ある事業内容を協働して検討するとともに、SNSなどを活用した情報発信を検討する。

基本計画事業以外の主要な取組実績(Do)				今後の取組の方向(Action)	
①ブックスタート事業の実施(3・4か月児健康診査において、「赤ちゃんは絵本がだいすき!」を配布(1859部)。1歳6か月児健康診査において、ブックスタートバックを配布(1200部)。子ども家庭支援センターすこやか主催の「コロコロパンダ」においてブックスタートに関する講話を実施(27組56人参加))。				①引き続き、ブックスタート事業を実施し、子どもや保護者が絵本に触れるきっかけづくりに取り組む。	

■12-2 学べる機会の充実

No	基本計画事業名	令和7年度取組実績(Check)	令和7年度の主要な取組説明(Do)	今後の方向	今後の取組の方向(Action)
47	市民の読書・調査活動への支援	☐ 計画どおり ☒ 計画前倒し ☐ 計画遅れ	・ICTタグシステムの円滑な運用 ・第4次調布市子ども読書活動推進計画に基づく事業の推進 ・資料・情報の選定、収集、整理、提供、保存の実施 ・利用支援サービスの提供 ・ヤングアダルト(中学・高校生世代)サービスの推進 ・図書館運営についての検討	☒ 現状継続 ☐ 有効性改善 ☐ 効率性改善 ☐ 財政面改善 ☐ 参加と協働改善	・ICTタグシステムの円滑な運用 ・第4次調布市子ども読書活動推進計画に基づく事業の推進及び第5次調布市子ども読書活動推進計画の策定 ・資料・情報の選定、収集、整理、提供、保存の実施 ・利用支援サービスの提供 ・ヤングアダルト(中学・高校生世代)サービスの推進 ・利用者アンケートや利用者懇談会等を参考に、利用者ニーズを踏まえた図書館運営についての検討

基本計画事業以外の主要な取組実績(Do)				今後の取組の方向(Action)	
①建替え・移転を予定している図書館宮の下分館及び緑ヶ丘分館について、整備事業説明会を実施したほか、若葉分館を含む施設整備事業について、関係機関と連携して実施 ②図書館深大寺分館空調設備改修工事を実施 ③高架下資料保存庫の除却後の移転先・代替施設について検討 ④乳幼児から成人まで各世代に向けたガイダンスや各種講座、講演会、読書会等の実施により、市民の学習機会を充実させるとともに読書活動を推進				①図書館若葉分館、宮の下分館及び緑ヶ丘分館整備事業を継続 ②神代分館空調設備改修工事を実施 ③高架下資料保存庫の除却後の移転先・代替施設について検討 ④乳幼児から成人まで各世代に向けたガイダンスや各種講座、講演会、読書会等の実施	

■12-3 学びの活動支援

基本計画事業以外の主要な取組実績(Do)	今後の取組の方向(Action)
①電気通信大学との共催事業であるサイエンスカフェにおいて、オンライン及び現地開催の併用を継続実施（参加者増加を狙う） ②SNSを活用した地域デビュー事業の情報発信（幅広い世代への周知） ③出前講座の電子申請の推進（利便性の向上）	①引き続き、サイエンスカフェについて、オンライン及び現地開催を併用した継続実施に向けて連携する。 ②市公式LINEを引き続き活用するとともに、その他SNS等を活用した広報手段について、協働パートナーである地域デビュー推進委員会の意向を踏まえたうえで検討を進める。 ③引き続き、電子申請を活用した事務処理の効率化に努めるとともに、申請方法についての周知を継続する。

■12-4 まちづくりへの学びの成果の活用

基本計画事業以外の主要な取組実績(Do)	今後の取組の方向(Action)
①生涯学習情報コーナーウェブサイトへの人材情報の掲載 ②サークルガイドブックにボランティア該当団体を掲載	①引き続き、生涯学習情報コーナーウェブサイトにて人材情報を掲載するとともに、定期的な内容更新を行う。 ②現状、サークルガイドブックにボランティア該当団体を掲載しているが、令和8年度においてはより分かりやすく、利用しやすいよう掲載方法を改善する。

4 施策の推進、成果向上の視点（4つの視点）を踏まえた令和7年度の実績及び令和8年度の具体的な取組

デジタル技術の活用	共創のまちづくり
・SNSや市ホームページなどのデジタル技術を活用することで、広く市民と生涯学習に関する情報を共有し、学びの機会の充実につなげることができるよう効果的な情報発信について検討する。【令和7年度・令和8年度】 ・市及び生涯学習情報コーナーのホームページや積極的なアウトリーチにより、生涯学習に取り組む市民が、出前講座等の利用や多様なサークル活動等の地域活動に参加することができる環境づくりに取り組む。【令和7年度・令和8年度】 ・地域デビュー推進委員会と協働して、SNS等のデジタル技術を活用した情報発信を検討する。【令和7年度・令和8年度】 ・ICTタグシステムによる、利用者のプライバシー保護に配慮したより便利で快適に利用できる図書館サービスを提供する。（自動貸出機や予約本受取コーナーによるセルフサービス化等）【令和7年度・令和8年度】	・生涯学習の活動拠点でもある文化会館たづくりの施設運営を担う（公財）調布市文化・コミュニティ振興財団や、特色を生かした市民向け公開講座を開催する相互友好協力協定の締結大学等の多様な主体との連携により、多彩な生涯学習に取り組む機会を創出する。【令和7年度・令和8年度】 ・図書館協議会、図書館利用者懇談会、図書館利用支援利用者懇談会等における市民意見を踏まえ図書館サービスを実施する。【令和7年度・令和8年度】 ・図書館ボランティアによる書架整理・映画パンフレット整理・宅配事業等を実施する。【令和7年度・令和8年度】 ・「アカデミー愛とびあ」や、さまざまな団体との連携を通じた読書や文化活動の推進につながる各種事業を実施する。【令和7年度・令和8年度】 ・都立特別支援学校図書室の選書支援を実施する。【令和7年度・令和8年度】 ・調布市子ども読書活動推進計画の改定に向けたアンケート調査を実施した。【令和7年度】
脱炭素社会の実現	フェーズフリー
・脱炭素社会実現の重要性やそのための取組を広く市民に周知し、市民一人一人が脱炭素社会の実現について考え、行動できるよう、出前講座などによる環境学習の機会の充実を図る。【令和7年度・令和8年度】	・出前講座等を通じて、フェーズフリーに関する学びの機会の充実を図る。【令和7年度・令和8年度】